



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月5日

上場会社名 日本ケミコン株式会社

上場取引所 東

コード番号 6997 URL <http://www.chemi-con.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 上山 典男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 白石 修一

TEL 03-5436-7711

四半期報告書提出予定日 2020年2月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	85,628	20.2	1,992		2,780		3,353	
2019年3月期第3四半期	107,300	9.6	4,215	4.3	4,119	23.4	816	53.5

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 4,667百万円 (%) 2019年3月期第3四半期 237百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	205.93	
2019年3月期第3四半期	50.12	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	130,734	42,756	32.5
2019年3月期	138,284	47,914	34.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 42,425百万円 2019年3月期 47,572百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		30.00	30.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	117,500	16.6	300	94.2	900		1,000	61.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期3Q	16,314,833 株	2019年3月期	16,314,833 株
2020年3月期3Q	32,409 株	2019年3月期	31,274 株
2020年3月期3Q	16,282,983 株	2019年3月期3Q	16,284,956 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想につきましては、本資料作成時点において入手可能な情報により当社が合理的に判断した予想であり、実際の業績は今後様々な要因により変動する場合があります。上記の業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では良好な雇用環境を背景に景気は底堅く推移したものの、欧州経済は製造業を中心とした企業業績の悪化等により減速傾向となりました。中国経済は米中貿易摩擦の影響により依然として先行き不透明な状況で推移しております。また、日本国内におきましては、雇用・所得環境の改善が見られるものの、輸出の伸び悩みにより製造業の生産活動が落ち込むなど、全体として景気は横ばいで推移致しました。

当社グループを取り巻く市場環境につきましては、自動車関連市場は中国での自動車販売の低迷などにより低調に推移したほか、産業機器市場においても設備投資が伸び悩むなど減速傾向が見られました。

このような経営環境のもと、当社グループにおきましては成長分野への重点的な拡販による収益体質の強化に努めてまいりました。しかしながら、米中貿易摩擦の長期化による受注の低迷やそれに伴う操業度の悪化等により、当第3四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高は856億28百万円（前年同期比20.2%減）、営業損失は19億92百万円（前年同期営業利益42億15百万円）、経常損失は27億80百万円（前年同期経常利益41億19百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は33億53百万円（前年同期親会社株主に帰属する四半期純利益8億16百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、1,307億34百万円となり前連結会計年度末に比べて75億50百万円減少致しました。

流動資産は、705億94百万円となり76億59百万円減少致しました。主な要因は、現金及び預金の減少43億56百万円などであります。固定資産は、601億39百万円となり1億9百万円増加致しました。

負債は、879億78百万円となり23億92百万円減少致しました。

純資産は、427億56百万円となり前連結会計年度末に比べ51億58百万円減少致しました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上などであります。なお、自己資本比率は前連結会計年度末の34.4%から32.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年11月5日に公表致しました2020年3月期（通期）の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,011	14,654
受取手形及び売掛金	26,587	22,238
商品及び製品	12,644	12,156
仕掛品	9,652	11,031
原材料及び貯蔵品	5,605	4,885
その他	4,759	5,636
貸倒引当金	△6	△8
流動資産合計	78,254	70,594
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	40,067	40,438
減価償却累計額	△28,630	△29,288
建物及び構築物（純額）	11,437	11,150
機械装置及び運搬具	123,660	123,307
減価償却累計額	△106,549	△107,224
機械装置及び運搬具（純額）	17,110	16,082
工具、器具及び備品	14,296	14,600
減価償却累計額	△12,522	△12,831
工具、器具及び備品（純額）	1,773	1,769
土地	6,902	6,904
リース資産	1,458	1,476
減価償却累計額	△691	△680
リース資産（純額）	767	796
使用権資産	—	2,555
減価償却累計額	—	△241
使用権資産（純額）	—	2,313
建設仮勘定	2,543	2,254
有形固定資産合計	40,535	41,272
無形固定資産	1,247	1,333
投資その他の資産		
投資有価証券	15,665	15,151
その他	2,607	2,407
貸倒引当金	△25	△25
投資その他の資産合計	18,247	17,533
固定資産合計	60,030	60,139
資産合計	138,284	130,734

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,321	7,120
短期借入金	20,702	17,806
未払法人税等	940	458
賞与引当金	1,901	1,041
その他	15,523	14,100
流動負債合計	47,389	40,525
固定負債		
長期借入金	30,001	34,132
環境安全対策引当金	57	57
退職給付に係る負債	9,194	8,983
その他	3,727	4,278
固定負債合計	42,980	47,452
負債合計	90,370	87,978
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,526	21,526
資本剰余金	18,928	18,439
利益剰余金	8,327	4,974
自己株式	△100	△102
株主資本合計	48,681	44,837
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	831	989
為替換算調整勘定	547	△1,179
退職給付に係る調整累計額	△2,487	△2,222
その他の包括利益累計額合計	△1,108	△2,412
非支配株主持分	341	331
純資産合計	47,914	42,756
負債純資産合計	138,284	130,734

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	107,300	85,628
売上原価	86,755	72,398
売上総利益	20,545	13,229
販売費及び一般管理費	16,330	15,221
営業利益又は営業損失 (△)	4,215	△1,992
営業外収益		
受取利息	29	28
受取配当金	134	126
持分法による投資利益	417	265
その他	34	34
営業外収益合計	616	455
営業外費用		
支払利息	497	536
為替差損	183	324
資金調達費用	12	361
その他	19	21
営業外費用合計	712	1,243
経常利益又は経常損失 (△)	4,119	△2,780
特別利益		
固定資産売却益	2	3
投資有価証券売却益	176	—
特別利益合計	178	3
特別損失		
固定資産処分損	27	5
独占禁止法関連損失	2,695	79
特別損失合計	2,723	85
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	1,574	△2,862
法人税、住民税及び事業税	865	482
法人税等調整額	△97	14
法人税等合計	767	497
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	807	△3,359
非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	△8	△6
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	816	△3,353

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	807	△3,359
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△894	165
為替換算調整勘定	△335	△1,736
退職給付に係る調整額	241	259
持分法適用会社に対する持分相当額	△56	3
その他の包括利益合計	△1,045	△1,307
四半期包括利益	△237	△4,667
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△245	△4,657
非支配株主に係る四半期包括利益	7	△10

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

第1四半期連結会計期間より、一部の在外連結子会社は、IFRS第16号「リース」を適用しております。本基準の適用に当たっては、経過措置として認められている、会計方針の変更による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第3四半期連結貸借対照表において有形固定資産の「使用権資産」が2,313百万円、流動負債の「その他」が286百万円、固定負債の「その他」が2,052百万円それぞれ増加しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	コンデンサ		
売上高			
外部顧客への売上高	101,682	5,618	107,300
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	101,682	5,618	107,300
セグメント利益	3,621	593	4,215

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、CMOSカメラモジュール、アモルファスチョークコイルなどを含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	コンデンサ		
売上高			
外部顧客への売上高	81,275	4,353	85,628
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	81,275	4,353	85,628
セグメント利益又は損失(△)	△2,507	515	△1,992

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、CMOSカメラモジュール、アモルファスチョークコイルなどを含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。